

平成 23 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
Ⅲ類	Ⅰ類 A事業所のみを有する特定事業者 Ⅱ類 B事業所を有する特定事業者（Ⅲ類の事業者を除く） Ⅲ類 C事業所を有する特定事業者 Ⅳ類 任意事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社 湖池屋	
所在地	東京都板橋区成増5-9-7	
事業者番号	0138	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	7,142	kl/年
大規模小売店舗面積 (10,000m <sup>2</sup> 以上の場合)		m <sup>2</sup>
産業分類名 (中分類)	食料品製造業	
分類番号 (中分類)	09	
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、資本金等)	資本金 30百万円 事業内容 スナック菓子（主にポテトチップス）製造・販売 売上高 33,375百万円（2010年6月現在） 従業員数 1,312名（2011年3月現在）	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

## (3) 地球温暖化対策推進者（事業者で1人以上）

所属部署	電話番号
人事総務部 総務課	03-3979-2115

（４）県内に設置している事業所

※書ききれない場合は別添としてください。

事業所番号	事業所名	前年度の原油換算 エネルギー使用量(k l)
単独で1500kL以上の事業所		
013801	株式会社 湖池屋関東工場	7,139
1500 kL未満の事業所の合算		
013800		3
合計		7,142

（５）公表方法

<input type="checkbox"/>	インターネット利用による公表	アドレス	<a href="http://frente.co.jp/profile/environment_list.html">http://frente.co.jp/profile/environment_list.html</a>
<input checked="" type="checkbox"/>	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	株式会社 湖池屋 本社総務課
		所在地 1	東京都板橋区成増5-9-7
		閲覧可能時間 1	9:00~16:00 (土日祝日除く)
		閲覧場所 2	株式会社 湖池屋 関東工場総務課
		所在地 2	埼玉県加須市久下1615
		閲覧可能時間 2	9:00~16:00 (土日祝日除く)
<input type="checkbox"/>	その他		

（６）公表の担当部署

名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	F A X 番号	E-mailアドレス
1 本社総務課	03-3979-2115	03-3979-5370	
2 関東工場総務課	0480-65-1064	0480-65-1063	
3			

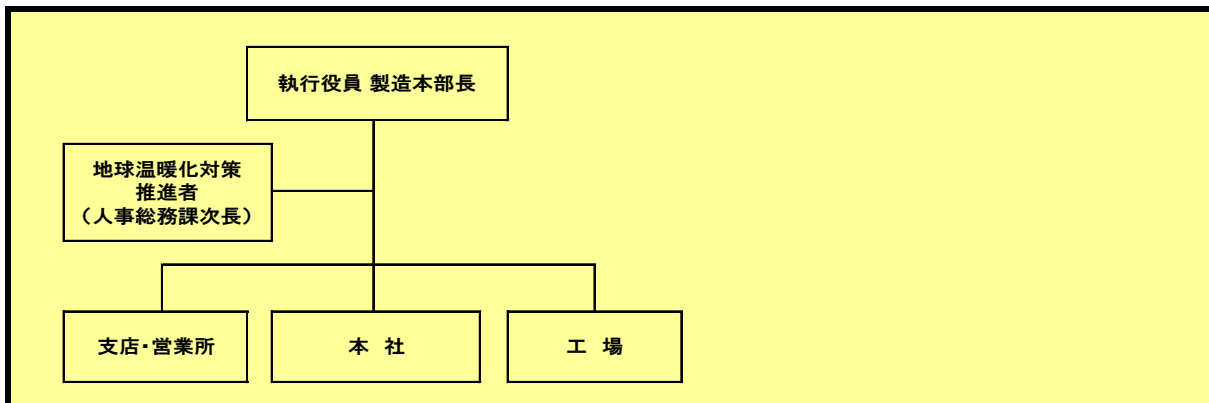
（７）県による公表希望（IV類（任意事業者）のみ記入）

県による報告書の公表を希望
---------------

2 地球温暖化対策推進における基本方針 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載

グループ環境行動指針 1. 環境関連法規及びその他の要求事項を遵守するとともに、自主基準を設定し、事業活動に取り組みます。2. 事業活動による廃棄物の削減及び再資源化、省資源、省エネルギーを推進するとともに、地球環境に負荷を与える物質の削減に取り組みます。3. 環境に配慮した原料・資材調達、商品開発、生産に努めます。4. 環境保全のための社会貢献活動に取り組みます。5. 環境教育を通じ、環境保全に対する意識向上を図るとともに、全社員が環境意識を持って行動します。環境行動指針に準拠し、民生部門の削減行動、産業部門の設備投資により省エネルギーに取り組み温室効果ガス排出量の削減に結びつける。

3 地球温暖化対策における推進体制 ※事業所ごとに定める場合は、事業所用に記載する旨を記載



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	13,181				
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
その他温室効果ガス					

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 23 年度

事業所番号

013800

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所（合算）
A	

## (2) 事業所及び事業活動

代表事業所名	株式会社 湖池屋 埼玉営業所	事業所数	1
代表事業所所在地	埼玉県さいたま市桜区白鯉758-1パストラルNo. 6		
原油換算エネルギー使用量(kL)（前年度）	3		
産業分類名（中分類）	食料品製造業		
分類番号（中分類）	09		
事業活動の概要 <small>（事業内容、従業員数、敷地面積、延べ床面積等）</small>	・商品販売の営業拠点（事業所・賃貸物件） ・従業員 6名 ・延べ床面積 93.86㎡（28.39坪） ・その他 平成19年8月開設		
商標又は商号 <small>（連鎖化事業者のみ）</small>			

## 2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

## (1) 削減目標

計画期間	23 年度	～	23 年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> （必須）	平成21年度温室効果ガス排出量原単位0.0426t-CO <sub>2</sub> に対して、平成23年度末までに0.0403t-CO <sub>2</sub> に削減 但し、事業所は23年8月末に閉鎖	
	その他ガス		

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

		計画期間前		計画期間			
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	目標		4	4			
	実績	4	4				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	目標					
		実績					
	メタン	目標					
		実績					
	一酸化二窒素	目標					
		実績					
	ハイドロフルオロカーボン	目標					
		実績					
	パーフルオロカーボン	目標					
		実績					
	六フッ化硫黄	目標					
		実績					
温室効果ガスの合計		目標	4	4			
		実績	4	4			

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況 (エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>/指標)

		計画期間前		計画期間			
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位		目標	0.0403	0.0403			
		実績	0.0426	0.0411			
活動規模の指標	<input type="radio"/> 生産量 [単位 t/年]						
	<input type="radio"/> 出荷額 [単位 t/年]						
	<input type="radio"/> 従業員数 [単位 人]						
	<input checked="" type="radio"/> 床面積 [単位 m <sup>2</sup> ]	93.86	93.86	93.86			
	<input type="radio"/> [単位 ]						

4 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

5 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

6 温室効果ガスの過年度における推移

別紙3号

7 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

別紙2号 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

株式会社 湖池屋 埼玉営業所

No	対策の区分			対策名称	実施時期	備考
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	環境委員を設置し、事業所内の温暖化対策を推進する	平成21年～	
2	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	環境委員を中心とした人材育成と省エネルギー教育の実施	平成21年～	
3	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	エネルギー使用状況の管理台帳の作成	平成21年～	
4	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	室内空調温度設定の適正化（クールビズ・ウォームビズ）	平成21年～	
5	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	空調区画ごとの設定温度・湿度の管理	平成22年～	
6	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	照明効率の良い照明設備の導入	平成22年～	
7	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	照明器具の定期清掃	平成21年～	
8	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	待機電力削減のための適性運用	平成22年～	
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						



平成 23 年度

事業所番号

013801

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	平成20年度以降の3か年度（年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあつては、当該年度を除く3か年度）連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500k1以上の事業所（他の事業所の一部（区分所有部分、テナント部分等）である事業所は除く）
C	

## (2) 事業所及び事業内容

事業所名	株式会社湖池屋 関東工場		
所在地	〒347-0063 埼玉県加須市久下1615		
直近3年のエネルギー 原油換算使用量(kℓ)	20年度	21年度	22年度
	8,847	8,341	7,139
産業分類名（中分類）	食料品製造業		
分類番号（中分類）	09		
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、 敷地面積、延べ床面積等)	事業内容 スナック菓子(主にポテトチップス) 製造・販売 従業員数 546名 敷地面積 38,016平方m 延床面積 13,438平方m		

## (3) 地球温暖化対策推進者（事業所に推進者がいる場合）

所属部署	電話番号
株式会社 湖池屋 関東工場	0480-65-1064

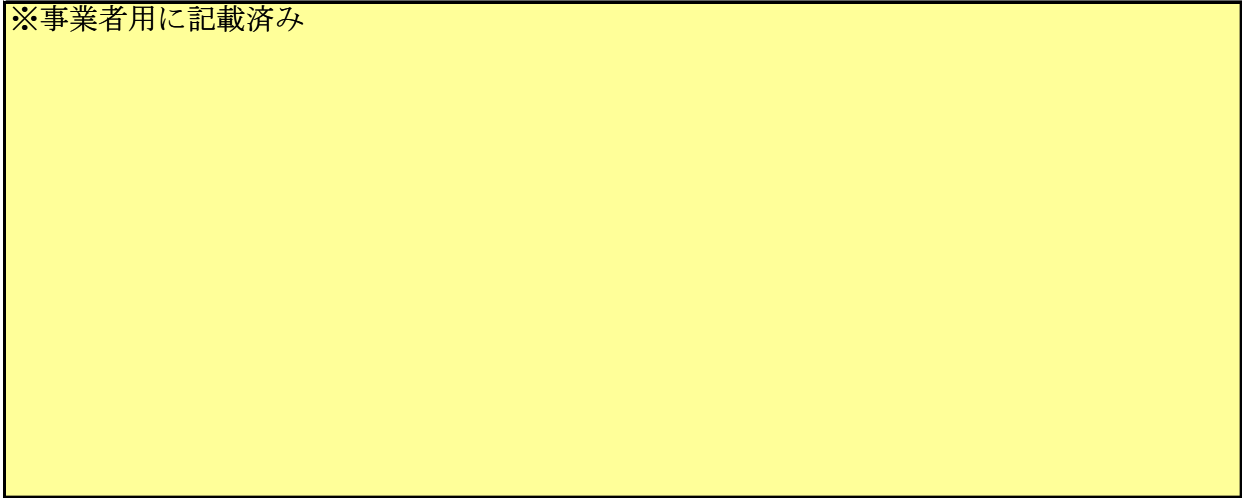
## 2 事業所の地球温暖化対策推進における基本方針（事業所で定めている場合）

※事業者用に記載済み



3 事業所の地球温暖化対策における推進体制（事業所で定めている場合）

※事業者用に記載済み



4 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 削減目標

削減計画期間		23	年度	～	26	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	(必須) (中期目標) 平成18・19年度の基準排出量を基準として、平成23年～26年度末の平均削減率を6%以上とする。				
	その他の					
エネルギー起源CO <sub>2</sub> の目標概要	基準排出量	17,436	t-CO <sub>2</sub> /年			
	排出可能上限量 (計画期間合計)	65,560	t-CO <sub>2</sub>			

5 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>）

		計画期間前		計画期間			
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	目標		16,980	16,300	16,300	16,300	16,300
	実績	18,904	13,177				
その他ガス	非エネルギー起源CO <sub>2</sub>	目標					
		実績					
	メタン	目標					
		実績					
	一酸化二窒素	目標					
		実績					
	ハイドロフルオロカーボン	目標					
		実績					
	パーフルオロカーボン	目標					
		実績					
	六フッ化硫黄	目標					
		実績					
温室効果ガスの合計		目標	16,980	16,300	16,300	16,300	16,300
		実績	18,904	13,177			

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO<sub>2</sub>）

CO<sub>2</sub>換算（t-CO<sub>2</sub>/指標）

		計画期間前		計画期間			
		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位		目標					
		実績					
活動規模の指標	● 生産量	[単位 t]					
	○ 出荷額	[単位]					
	○ 従業員数	[単位]					
	○ 床面積	[単位]					
	○ ( )	[単位]					

## 6 温室効果ガス削減目標に係る状況

## (1) 基準排出量の算定方法

<input checked="" type="radio"/>	過去の実績排出量の平均値	基準年度：平成18～19年度
<input type="radio"/>	排出標準原単位を用いる方法	

## (2) 基準排出量の変更

変更年度	23年度	変更理由	トルティラチップスラインを撤去し、跡地にポテトラインを新設した
変更年度	年度	変更理由	
変更年度	年度	変更理由	

## (3) 目標削減率

目標削減率の区分	第2区分
目標削減率	6%

## (4) 削減計画期間

23年度から	26年度まで
--------	--------

## (5) 年度ごとの状況

		23年度	24年度	25年度	26年度	削減計画期間合計
基準排出量等	基準排出量(A)	17,436	17,436	17,436	17,436	69,744
	目標削減率(B)	6%	6%	6%	6%	6%
	排出上限量 ( $C = \Sigma A - D$ )					65,560
	排出削減目標量 ( $D = \Sigma (A \times B)$ )					4,184
実績	エネルギー起源CO2排出量(E)					
	排出削減量 ( $F = A - E$ )					

## (6) エネルギー起源CO2の排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

フライヤーとボイラーの燃料を灯油から都市ガスに変更したことにより、排出量が減少した

## 7 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

## 8 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

## 9 過年度における温室効果ガスの推移

別紙3号

## 10 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

別紙2号 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

事業所C

株式会社湖池屋 関東工場

No	対策の区分			対策名称	実施時期	備考
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	320300	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_放射・伝熱等による熱の損失の防止に関する措置	配管保温の強化	平成22～24年度	
2	320300	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_放射・伝熱等による熱の損失の防止に関する措置	熱発生設備表面の断熱の強化	平成22～24年度	
3	320300	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_放射・伝熱等による熱の損失の防止に関する措置	蒸気配管等の断熱強化	平成22～24年度	
4	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	節電型ランプに交換	平成22～24年度	
5	320400	熱交換器等	32_廃熱の回収利用に関する措置	熱交換機廃熱の回収利用	平成23～24年度	
6	320100	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_燃料の燃焼の合理化に関する措置	灯油燃料の都市ガスへの転換によるCO2削減	平成21～22年度	燃料転換終了
7	360700	ポンプ、ファン、ブロワー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	排水処理用インバータブロワーの導入	平成23年度	
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

